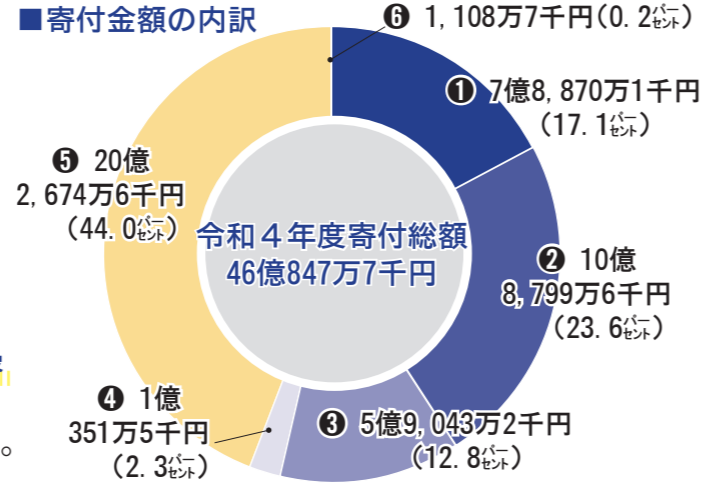


令和4年度イーハトーブ花巻応援寄附金 寄付金額の内訳

令和4年度は、全国の皆さんから約32万件、46億847万7千円の寄付をいただきました。

寄付には以下の①～⑥の六つの使い道があり、その中から希望する使い道を寄付者を選んでいただきました。



寄付金の使い道と活用した事業の主な内容

令和4年度は合計で87の事業に活用しました。

使い道	内容
① 仕事いっぱい、雇用いっぱい、活力に満ちたまちづくり	自動操舵システムや農業用ドローンなどのスマート農業機械の導入に対する支援、市内に立地する企業の増設に対する支援などに活用しました
② 自然豊かな地域でともに支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまちづくり	公園の整備や道路の維持補修、危険交差点の安全対策、高齢者福祉タクシー券をはじめとした高齢者に対する支援などに活用しました
③ 郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまちづくり	第3子以降の保育料負担軽減に向けた支援、保育士確保に向けた家賃や奨学金返済に対する支援などに活用しました
④ 市民目線で経営する強くて優しいまちづくり	広報はなまきの印刷費用や市ホームページなどの管理業務に活用しました
⑤ 市長におまかせ	子育て世帯の住宅取得奨励金や、地域課題の解決に向けた取り組みを支援するため、コミュニティ会議への地域づくり交付金などに活用しました
⑥ ウクライナ人道危機救援金への寄付	日本赤十字社「ウクライナ人道危機救援金」へ寄付を行いました

使い道の一部を紹介します

■乳幼児、小中学生、高校生等医療費助成事業 令和4年度決算見込額4億488万円 (うち、ふるさと納税充当見込額 5,270万円)

安心して子育てができる環境を整えるため、市内の乳幼児、小中学生、高校生などの医療費助成を拡充し、医療機関窓口での支払い負担を軽減しました。



※8月1日から市内の小中学生、高校生などの医療費について、認定基準となる所得制限を撤廃し、市内のすべての小中学生、高校生などが医療費助成の対象となりました(詳しくは、広報はなまき7月15日号をご覧ください)

■周産期医療確保対策事業・妊産婦交通費支援事業 令和4年度決算見込額317万円 (うち、ふるさと納税充当見込額 260万円)

安心して出産できる環境を整えるため、市内の産科医療機関で働く産科医師・助産師・看護師に対する、家賃や交通費などの支援(*1)▶妊産婦に対する、県内の産科医療機関への通院や入院にかかる交通費などの支援(*2)一を行いました。



*1…制度について詳しくは、広報はなまき7月1日号をご覧ください
*2…制度について詳しくは、広報はなまき6月1日号をご覧ください

令和5年度

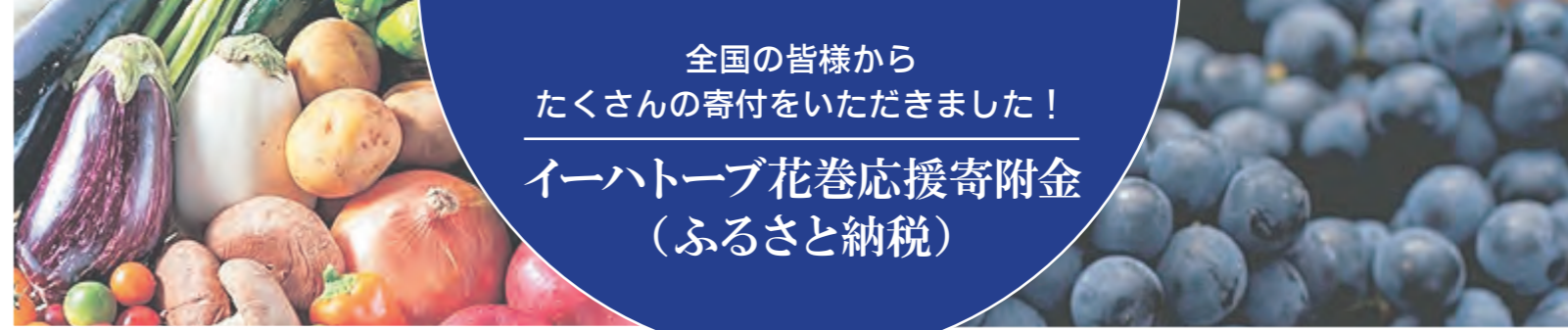
ふるさと納税の寄付金を募っています

令和5年度にいただく寄付金は、令和4年度同様、返礼品などの経費に活用させていただいた上で、まちづくりに関するさまざまな分野に活用させていただく予定です。

*市内在住の人からの寄付につきましては、お礼の品(返礼品)の対象となりません。あらかじめご了承ください

※日本赤十字社「ウクライナ人道危機救援金」への寄付は、現時点において令和6年2月29日(木)まで受け付ける予定です

全国の皆様から
たくさんの寄付をいただきました！
イーハトーブ花巻応援寄附金
(ふるさと納税)



令和4年度の活用内容をお知らせします



令和4年度寄付総額 **46億847万7千円** (319,759件)

市は、ふるさと納税制度を活用し、本市への寄付を受け付けています。花巻市を応援したいという全国の皆様の思いが「イーハトーブ花巻応援寄附金」という形で、本市のまちづくりを支えています。令和4年度にいただいた寄付金は、新型コロナウイルス対策のための抗原検査キットの購入や、空き家などの解体・撤去に対する補助金、新規就農者への補助金など、多岐にわたる事業に活用しました。寄付いただいた全国の皆様および返礼品を出品してくださっている市内事業者の皆様を中心に感謝申し上げます。

■ふるさと納税とは…
本来、住んでいる自治体(都道府県や市区町村)に納めるはずの税金を、任意の自治体に寄付することで、住民税や所得税が控除され、さらに寄付した自治体から返礼品を受け取ることができます。寄付先の自治体を応援することができ、かつ、寄付先が自治体の事業者支援にもつながります。

